

現地視察資料 (特定構造物改築事業)

令和4年7月22日
国土交通省 中部地方整備局
庄内川河川事務所

H12東海豪雨による洪水の状況

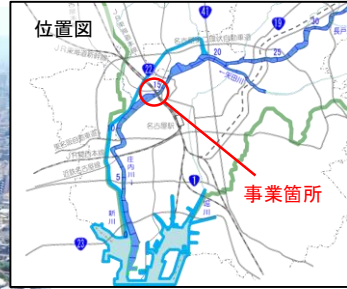
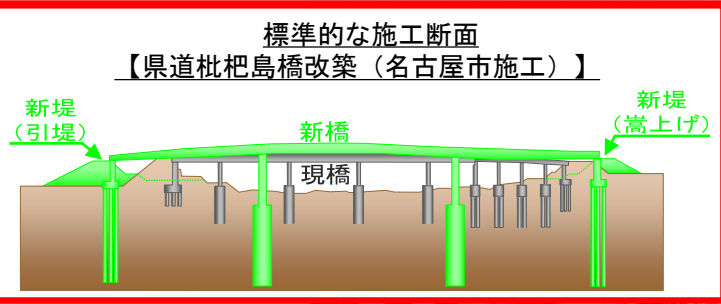
枇杷島地点で観測史上最大流量を記録。



枇杷島地区狭窄部対策（特定構造物改築事業等）

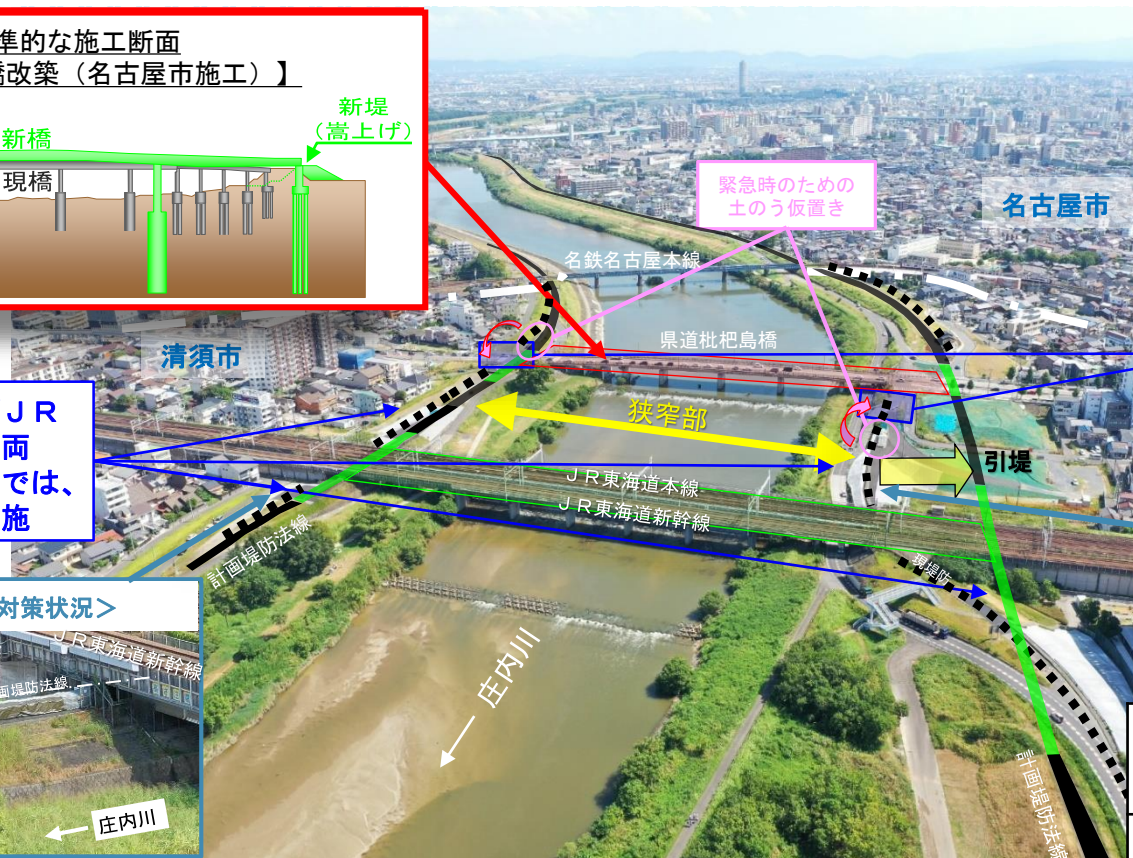
- 枇杷島地区は、**庄内川の狭窄部**であるとともに、県道枇杷島橋を始め、桁下高が低く、橋脚の間隔がせまい橋梁が横架しており、洪水の流下に大きな支障きたしていることから、河川の水位を低下させるため河道掘削を進めるとともに**堤防整備（引堤）**及びそれに伴う**3橋梁の架替え**（庄内川特定構造物改築事業）を実施しています。
- 令和2年度に橋梁部を除く**左岸側の堤防整備が概成**し、令和3年10月より「**県道枇杷島橋架替（名古屋市施工）**」に**現場着手**、令和5年度に**仮橋の設置が完了予定**であり、引き続き事業を推進していきます。
- 一方で、事業完了にはまだまだ時間を要するため、緊急時に備えて堤防の低い箇所に**土のう積**を令和2年度に実施し、令和3年度においては、JR東海道本線から名鉄名古屋本線の区間において「**粘り強い河川堤防**」※の**整備を実施**しました。

※越水した場合であっても、決壊しにくい河川堤防



J R東海道新幹線及びJ R東海道本線の上下流（両岸）の堤防が低い箇所では、事前に土のう積等を実施

県道枇杷島橋では、緊急時には通行止を行い、土のう積を実施



特構事業	実施済	——
	施工中	——
	未施工	——
粘り強い河川堤防	施工済	●●●●
	施工中	●●●●

「粘り強い河川堤防」の整備

- 枇杷島地区は庄内川の狭窄部で氾濫の危険性の高い地域であるが、狭窄部の解消には時間を要することから避難時間の確保、浸水面積を減少させることによる被害の軽減を目的に、「粘り強い河川堤防」の整備を実施。
- 民家の近くにある箇所などは粘り強い河川堤防に覆土するなど周辺環境に配慮。

